

経営比較分析表（令和2年度決算）

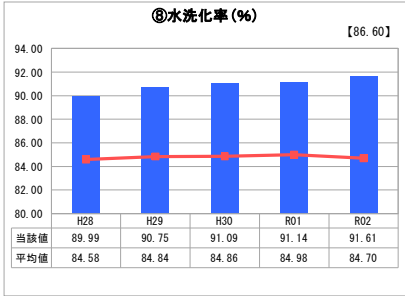
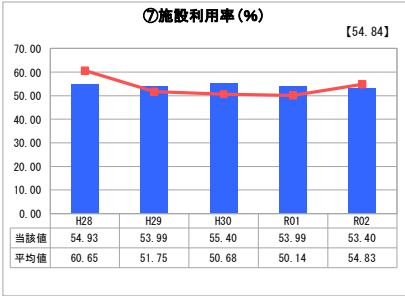
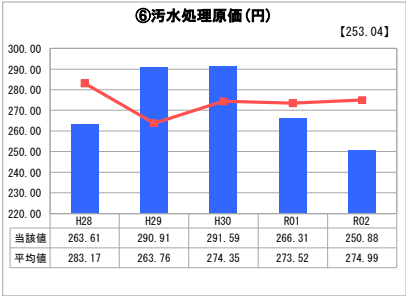
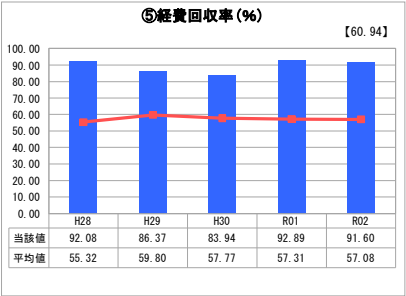
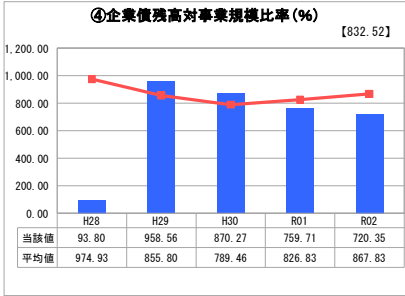
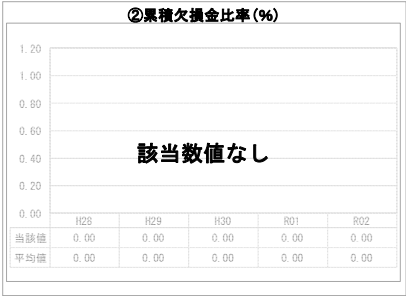
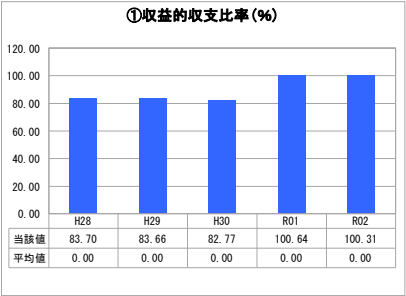
北海道 月形町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	53.21	90.04	4,664

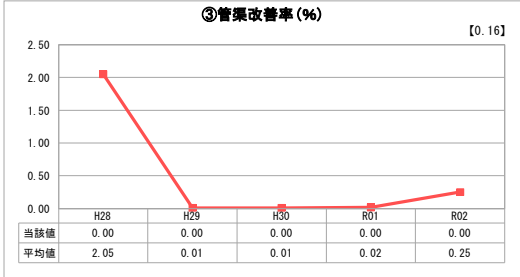
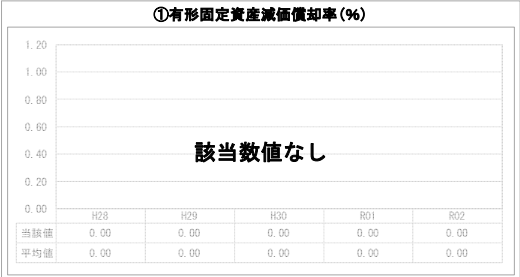
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
3,080	150.40	20.48
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,609	1.57	1,024.84

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ①例年約83%の数値を推移していたが、今年度については過去平均を上回る値となった。今後も経営改善に向けた努力を続けていく必要がある。
- ②-
- ③-
- ④類似団体平均程度の数値を推移している。
- ⑤類似団体平均値より大きく上回っているが、今後も污水处理費の削減、適正な使用料収入の確保が必要である。
- ⑥類似団体平均値より低い数値となっている。
- ⑦類似団体平均程度の数値で推移しているが、人口減少や高齢化により利用率の低下がみられる。今後は、施設の規模縮小や統廃合等を検討している必要がある。
- ⑧類似団体平均値より大きく上回っている。接続戸数は微増しているが、単身世帯が多く水量の増加にはつながっていない。

2. 老朽化の状況について

- ③管渠について、耐用年数が経過するまで期間があるものの、劣化状況を把握して、計画的な更新を行う必要がある。

全体総括

水栓化率は高い数値を維持しているが、污水处理原価については類似団体平均値より低い値となっている。また、経費回収率については高い数値を維持しているため、今後も有収水量の増加に向け接続率の向上、経費改修については前年以上の回収率となるように努める必要がある。

施設の老朽化については、月形地区施設の電気系統の更新を令和5年度より行う。市南地区施設についても、計画的な更新を行っていく必要がある。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。